

【大学間協定留学】 留学近況報告書

記入日	2023年 10月 29 日
留学先大学	ウッジ大学 (日本語名) University of Łódź (現地言語名)
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している (以下に学部等名を記入) ※学部等名 (日本語) : 国際政治学部 (現地言語での名称) : wydział studiów międzynarodowych i politycznych <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他 :
留学期間	2023 年 10 月ー 2024 年 2 月
明治大学の所属学部等	国際日本学部 (学部/学科/研究科/専攻等)
学年 (出発時の本学での学年)	3 年生

I. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

先輩方の報告書、留学経験のある友人の話、ポーランド在住経験者のブログ、ガイドブック、YouTube の vlog 動画などを参考に情報を集めました。特に、最寄駅から寮までの道を Google のストリートビューで見たり、トラムの乗り方を動画で見たりしたことは役に立ちました。

準備不足だったことは、英語やポーランド語の勉強をもっとしておけばよかったです。英語に関しては、苦手意識を克服できないまま現地に来てしまいました。友人関係や授業において、もっと英語力があればと思う場面が多々あります。ポーランド語に関しては、こんにちは、ありがとうくらいしか事前に覚えられませんでした。もっとたくさんの言葉を知っていたら便利だったと思います。

また、生活面では、生活に必要なものを事前にリストアップしておけばよかったです。到着後に日用品を揃えなくてはいけなかったのですが、一人暮らし経験もなかったため、何を揃えればいいのか分からず、生活の基盤を整えるのに時間がかかりました。

他には、SIM カードなどは日本で事前に用意しておけばよかったです。私は現地で購入しましたが、SIM カードを差し込む以外にも、APN などの設定を手動で変更しなければいけないことを知らなくて大変でした。使えるようにはなりましたが、SIM カードの機能などは今でもよく分かっていません。電子機器に慣れていない人は、日本でポーランドの電話番号を持つ e-SIM などを購入・設定してくるといいと思います。

II-1. 留学のための渡航前手続き (留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

ビザの種類 : ナショナルビザ (学生ビザ)	申請先 : ポーランド大使館
ビザ取得所要日数 : 2 週間程度 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用 : 0 円

1. ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか？また、どのように手配しましたか？

- ①ビザ申請書（大使館ホームページより作成）
- ②証明写真（規定あり）
- ③パスポート
- ④パスポートの顔写真ページのコピー
- ⑤入学許可証
- ⑥学費証明書（入学許可証に記載あり）
- ⑦住居証明書（入学許可証に記載あり）
- ⑧在学証明書
- ⑨戸籍謄本
- ⑩親の在職証明
- ⑪親の同意書
- ⑫保険証明書
- ⑬滞在資金証明
- ⑭航空券

大使館 HP を見ながら書類を準備しました。（<https://www.gov.pl/web/nippon/Submission-of-an-application-for-an-D-visa>）用意できる書類は英語かポーランド語で用意しましたが、日本語でも問題なく受け取ってもらえました。ビザ申請書は大使館 HP から必要事項を登録し、印刷しました。入学許可証は今年は原本を 6 月に受け取ることができましたが、年によって違うみたいなので、注意が必要です。在学証明書は明治大学の HP（<https://www.meiji.ac.jp/certificate/6t5h7p00003d0qj2.html>）から用意しました。親の在職証明書は、親に頼んで会社から発行してもらいました。記載されていないといけない事項がいくつかあるので、確認が必要です。同意書は自分で作ります。「子供が留学することとその資金に責任を持ちます。」のようなことを書いて、自分と親の署名欄を作りました。資金証明は、カード会社に連絡して、クレジットカードの利用可能額を証明する書類を郵送してもらいました。

2. 具体的な申し込み手順を教えてください。

書類が用意できたら、ポーランド大使館のホームページから訪問日を選択して、申請書を発行し、申請書の最後のページに記載された時間に大使館に行きます。訪問の日付は選択式でしたが、時間は選べなかったので、予定のない日を選ぶのがいいと思います。大使館は、中目黒駅か目黒駅から徒歩約 25 分の住宅街の中にあります。到着したら、領事館側の門のインターホンを押して、ビザの申請にきた旨を伝え、中に入り、書類を提出しました。書類は原本提出で原本を返して欲しい場合は併せてコピーの提出が求められますが、申請時には原本を返して貰えない書類もあるので、もし返却までに使うかもしれない書類があれば提出用コピーと自宅保管用コピーの 2 枚を用意するといいかもしれません。2 週間ほどでビザの発行ができたというメールが届いたので、大使館に行き、申請時にもらったレシートと交換でビザが印刷されたパスポートを受け取りました。

3. ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか？

面接はなかったです。

4. ビザ取得に関して困った点・注意点

私は特に困ったことはありませんでしたが、入手に時間がかかる書類もあるため早めに用意を始めた方がいいと思います。また、各書類の規定はきちんと確認し、準備した方がいいです。大使館で、私の前に手続きしていた人は、証明写真の背景色の不備などでやり直しを命じられていました。おそらく 7・8 月ごろに大使館に行くことになると思いますが、日陰が少なくとても暑いので熱中症対策をして向かうことをおすすめします。

II-2. 留学のための渡航前手続き（その他の事前準備について）

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい（現地での現金調達準備、携帯電話購入、荷物運送など）

まず、荷物運送に関してですが、ポーランドの輸送網は不安定なので、到着前・到着後に日本から荷物を送るというのは、少し不確実かもしれません。重くなりますが、必要な荷物はスーツケースで運んできた方がいいです。ウッジの道路は凸凹しているところも多いので、スーツケースは、タイヤの状態が良いものを使用することをお勧めします。

また、学生証の支払い書や大学寮の入寮届など、印刷した状態で持っていなければいけない書類は、必ず日本で印刷してくるべきです。ポーランドのコンビニには印刷機はないです。代わりに印刷屋さんがあるみたいですが、ポーランド語が話せない人が利用するのは少し難しいかもしれません。大学内の印刷機の利用には学生証が必要ですが、提出が求められるような書類は学生証の発行前に必要になります。もし、何かを印刷しなければいけない状況になったら、manufaktura（マニユファクトウーラ）というショッピングモールに印刷機があります。また、basecampなどの外部寮には寮内に印刷機があるところもあります。

他には、現金の一部は硬貨で持っているといいです。公衆トイレや自動販売機、寮によっては洗濯機などで、硬貨を使う場面があります。

III. 現地到着後のながれ

1. 到着時の様子

利用航空会社	ポーランド航空				
航空券手配方法	ポーランド航空の公式サイト 航空券情報等があれば記入			※利用した旅行社・旅行サイト、格安	
大学最寄空港名	ワルシャワ・シヨパン空港	現地到着時刻	6:15		
キャンパスへの移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の 出迎え	<input type="checkbox"/> 知人の 出迎え	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 (<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> 電車)	<input type="checkbox"/> タクシー	<input type="checkbox"/> その他 ()
移動の所要時間	飛行機 1 4 時間 + 高速バス & トラム 7 時間				
<p>空港からキャンパスへの移動の際の注意点、タクシー・公共交通機関で移動する際の行き方、料金等 同じ寮に住む明治大学生 2 人とワルシャワ空港で合流し、一緒に寮まで行きました。FlixBus という高速バスを利用しました。空港のバスターミナルに FlixBus がたくさん来るので、間違えないように気をつけてください。わからなかったら誰かに聞くと安心です。バスだと、スーツケースを荷物入れに仕舞えるし、Wi-Fi も使えるので快適でした。</p>					
大学到着日	9 月 2 7 日 1 3 時頃				

2. 住居について		
到着後すぐに住居 入居できましたか？	<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いいえを選んだ方： 9 月 27 日から入居可能だった。
住居のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> 二人部屋 <input type="checkbox"/> その他 (トイレ・シャワーは 4 人で共有)	
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生 <input type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 (中国人とウクライナ人とトイレ・シャワー共有)	
住居を探した方法	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の斡旋 <input type="checkbox"/> 自分で探した <input type="checkbox"/> その他 ()	
住居の申込み手順	大学のサイトに個人情報や履修希望科目を登録をする時に、寮に入りたいか聞かれます。入りたいと回答すると 7 月中旬ごろに入寮の可否やどの寮に割り当てられたかのメールが来ます。どの寮に入るかは決められません。入寮開始日は年によって少し違うみたいですが、授業開始数日前でないといけない可能性が高いので、早めの渡航を考えている方は、自分で民間の寮を探した方がいいです。	
住居は渡航前に、また渡航後すぐに見つかりましたか？トラブルはありましたか？		
7 月に届く予定の寮に関するメールが、私だけ届いていませんでした。明治大学から一緒に渡航する学生と連絡を取っている内に、私だけメールが届いていないことが発覚し、ウッジ大学の国際事務室に連絡を送って、メールを送信していただきました。この件以外にも疑問点などは、個人情報登録時に使うサイトのメールボックス経由で連絡すると答えてもらえるので、何かあれば質問すると思います。ウッジ大学は連絡が遅く、少し適当なところがあるので、もし同時期に同じ大学に渡航する学生がいれば、連絡を取り合い、重要なメールを受け取った場合は報告しあうと安心です。		



3. 留学先でのオリエンテーションについて	
オリエンテーションの有無	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
日程	10月2日
参加必須ですか？	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 <input type="checkbox"/> 任意参加
参加費用は？	<input checked="" type="checkbox"/> 無料 <input type="checkbox"/> 有料（金額： ）
内容の様子は？	学校や授業、寮に関する説明がありました。警察の人もいて、気をつけなければいけないことなどを教えてくださいました。大学ロゴの入ったグッズも配布されました。
留学生用特別ガイド	<input checked="" type="checkbox"/> あった <input type="checkbox"/> なかった
授業開始日	10月3日から
IV. その他、渡航してから必要な手続きについて	
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか？いつ、どこで、方法は？日数、料金は？トラブルは？	
なかったです。	
2. その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）いつ、どこで、方法、日数、料金は？トラブルは？	
学生証の発行のために、現地銀行で22ズロチの支払いをしました。到着後に現地の銀行か郵便局で現金払いするか、オンラインで指定の銀行口座に振り込みする必要があります。個人的には、出発前にオンラインで振り込み、支払い証明書を印刷・大学にメールで送信しておくことを勧めます。	
3. 現地で銀行口座を開きましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
していません。	
4. 現地で携帯電話を購入しましたか？手続方法、必要書類、日数、料金は？トラブルは？	
simカードは購入しましたが、携帯本体は購入していません。	
V. 履修科目と授業について	
1. 履修登録はいつどのような形で行いましたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前に（5月20日頃） <input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 志願書類に記入して登録 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）	
<input type="checkbox"/> 到着後に（ ）月（ ）日頃） <input type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際オフィス等の仲介 <input type="checkbox"/> できなかった <input type="checkbox"/> その他（ ）	
登録時に留学生として優先されることはありましたか？	
<input type="checkbox"/> あった <input checked="" type="checkbox"/> なかった	
優先が「あった」方はどのように優先されましたか？	
優先が「なかった」方はどのように登録しましたか？	
出願時に自分の情報を入れるのと同時に授業を選びました。	
2. 出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか？また希望通りの授業が取れましたか？	
現地で追加・変更できました。オンライン履修登録時は時間割が公開されていない状態で申し込むため、当初希望していた授業の時間が被ってしまったら、変更しなくてははいけません。私はオリエンテーションで留学生におすすめの授業を紹介されたため、授業変更をしました。	

Ⅵ. 一週間のスケジュール 授業時間、課外活動、勉強時間等、毎日の生活について記入してください。

	月	火	水	木	金	土	日
7:00	準備・登校	起床	起床	起床	起床	起床	起床
8:00	授業①	準備		買い物・外出・旅行・休息など	買い物・外出・旅行・休息など	買い物・外出・旅行・休息など	買い物・外出・旅行・休息など
9:00	授業①	登校					
10:00	授業②	授業①	準備				
11:00	授業②	授業①	登校				
12:00	授業③	昼食	授業①				
13:00	授業③	授業②	授業①				
14:00	昼食	授業②	昼食				
15:00	洗濯		洗濯				
16:00	洗濯		洗濯				
17:00	買い物		買い物				
18:00	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食	夕食
19:00	風呂	風呂	風呂	風呂	風呂	風呂	風呂
20:00							
21:00							
22:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝
23:00							
24:00							

VII. 現在までの感想

留学先大学、プログラムについて、授業、宿舎、生活全般についてなど、自由に書いてください。

ウッジや大学寮の情報は入手しにくいと思うので、私を感じたことをなるべくたくさん書こうと思います。

◎ウッジの街に関して

- ・ウッジはとても治安がいいです。日本と同じように子供も1人で歩いています。
- ・街の人もみんな親切です。フレンドリーな感じではありませんが、分からないことを聞くと、英語が堪能な方でなくても一生懸命答えようとしてくれます。銀行などで「英語話せますか」と聞くと「No」と言われることもあります。どうしようもないのでそのまま英語でやりとりを続けても、皆さん簡単な英語で助けてくれます。人の雰囲気は日本と似ていると感じます。ただ、トラムに関しては地元の人も行き先についてよくわかってないため、あまり信じない方がいいかもしれません。
- ・物価が安いです。日本よりも安い価格でお腹いっぱい食べられます。美味しい食べ物もたくさんあります。マックなどのグローバルチェーン店もあります。
- ・ピョートルコフスカ通りなど観光名所もあり、とても楽しいです。
- ・マイナス点を挙げるとしたら、鳩がすごく多いです。30羽くらいの群れがたくさんいます。また、喫煙者が多く、工事場の場所が多いため、少し煙たいと感じるかもしれません。ポーランド全体として言えることですが、寒い、空気が乾燥しているという点は日本人がなれない部分でもあると感じます。
- ・日曜日は zabka (ジャブカ) というコンビニや、ごく一部の施設以外、基本的にスーパー、レストランなどほとんどの店が閉まっています。そのため、土曜日までに、食品を含めて買い物は済ませておかなくてはなりません。日曜日に現地に到着すると、食品、日用品、全て買えないまま一日過ごすことになるので、絶対に日曜日到着は避けてください。

◎ウッジ大学について

- ・各学部に英語で開講されている授業があり、ポーランド語が分からなくても、十分勉強することができます。
- ・色々な国からの留学生がいます。スペイン人の間でウッジ留学が人気らしく、スペイン人が多いです。他には、カザフスタンやアゼルバイジャンのような日本だとあまり関われないような国出身の方もいます。
- ・町中にキャンパスがあります。新しい校舎はカフェテリアや談話室のような場所が充実していますが、古い校舎だと空き時間を過ごしたり食事をしたりする場所はないです。学部ごとにキャンパスが違うので、他学部履修する人は移動時間などに気をつけなければなりません。

◎食事に関して

- ・基本的に自炊しています。寮の近くに Biedronka (ビエドロロンカ) や LIDL (リドル) というスーパーがあり、そこで食材を買っています。食材の価格は日本と比べて結構安いです。ただ、日本ではよくある 1/4 カットのキャベツみたいな一人暮らし用のサイズの生鮮食品はないです。
- ・近所のスーパーにない食材は、manufaktura のような大きいショッピングモールや、ネット通販で買っています。アジア系食品は大きい店の方が種類が豊富です。現地を買えなくて、どうしても欲しい日本食品があったら、Japonia Centralna という日本食品店のネット通販がおすすめです。もちろん日本で買うより割高ですが、日本語対応サイトで、町中にある in post という宅配ボックスサービスを利用できるため、使いやすいです。

- ・調理器具や食器、洗剤などは上記のスーパーや Pepco（パプコ）という日用品店で揃えることができます。
- ・外食は自炊に比べたら高いですが、すごく高価という程でもありません。ポーランド料理は結構美味しいので、色々食べてみることをお勧めします。Faculty of Philology のキャンパスにある学食が安くて美味しいです。ピョートルコフスカ通りのレストランも美味しいお店がたくさんあります。他には、manufaktura のフードコートも色々あって面白いです。

◎衣類に関して

- ・9月下旬は、朝晩は冷えますが、日中は 25℃以上あって暑いです。日本のジメジメした暑さはないですが、肌に直接刺すような日差しを感じるのので、半袖や羽織、日焼け止めがあるといいです。
- ・10月上旬になると日中気温 10～20 度くらいで、日中も少し寒さを感じます。ある日突然気温が下がるので風邪をひかないように注意が必要です。
- ・10月下旬で、最高気温が 10 度前後、最低気温が 5 度前後の日が多いです。普通に寒いのでコートや重ね着が必要です。私はヒートテックに、薄手のセーター、コートで過ごしています。
- ・雪が降ると路面が凍結して転倒の可能性があるのので、両手の空くりュックがお勧めだと聞きました。
- ・寮内で過ごす用のサンダルや楽な室内着があると便利です。
- ・衣類は manufaktura などを買えます。ただ、服の値段は日本とそんなに変わらないので、ある程度は日本から持ってきた方がいいです。

◎住居に関して（10 番寮）

- ・各部屋は簡易キッチン×1、シャワー室×1、トイレ室×1、2 人用寝室×2 で構成されます。
- ・ルームメイトは出身エリアに近い者同士で組まれます。到着してから寮母さん達が部屋の振り分けをするので、到着まで誰がルームメイトなのかは分かりません。私は寝室は明治学生と同じです。
- ・寮母さんたちは英語を話せないのでも Google 翻訳などを提示しながら、気合いで会話をします。
- ・入寮時にレジデンスカードが渡されます。フロントに預けた鍵の受け取りや、ゲストを招待する時に必要です。写真を貼る必要があるため証明写真とノリやテープがあるといいです。
- ・男子と女子は部屋は分かれています、フロアは同じです。部屋に鍵がついているので、多分防犯面は大丈夫だと思います。
- ・ゴミは各階のゴミシュートに捨てます。
- ・ネット環境に関して、各部屋に有線 LAN をパソコンを繋ぐためのコンセントがあるため、LAN ケーブルを持参しました。個人のルーター利用は禁止されています。
- ・共用の談話室や自習室などはないです。
- ・ベッドは部屋に備え付けで、入寮時にシーツを一式もらえますが、マットレスカバーは破れていたり、汚れていたりするため、現地で購入か、日本から持参すると良いと思います。
- ・収納スペースは結構ありますが、埃っぽいので物をしまう前には一度拭いた方がいいです。
- ・トイレとシャワーは別室。シャンプーやトイレットペーパー、タオルなどは、用意されてないため持参するか、到着後にすぐ近くの日用品店で買う必要があります。
- ・各部屋の簡易キッチンは、基本的に簡単な調理場と流し台のみ。運が良ければ過去の利用者が残した冷蔵庫などがあることもあります。私は割り勘で冷蔵庫と電気ケトルを買いました。フロアごとにある共用キッチンには IH コンロ、流し台、調理場があります。調理器具や食器はないため各自用意します。フライパンなどは、IH 対応商品であることを確認した方がいいです。

電子レンジは基本ないため、レンジ調理の日本食などは、持参しない方がいいかもしれません。正直なところ、到着後の疲れている中、英語もなかなか通じない国で、食事をするために調理器具や食器を買いに行かなければいけないというのが少し辛かったので、最低限の調理器具の持参は、おすすめです。

- ・洗濯は2時間毎の予約制で無料。受付の紙に事前に書いて、時間になったら洗濯室の鍵を受け取ります。干し場に関しては、鍵付き干し場が6部屋くらいあって受付で乾燥室を借りたいといえば借りられますが、いつでも借りられるわけではないので、物干しラックを買うなど工夫が必要です。ベランダは鳩がたくさん来て不衛生なので、絶対に室内干しがいいです。洗剤は各自で用意します。私は扱いが簡単なジェルボールを買いました。

- ・家賃の支払いは、毎月受付で支払い用紙をもらって、zabka というコンビニでクレジットカードやデビットカードで払っています。これは、ポーランドの銀行口座がなくても払えます。もちろん、自分の銀行口座から指定の口座に振り込みをすることもできます。

- ・ほぼ毎晩パーティーの音が聞こえますが、それは他の大学寮でも外部の民間寮でも同じような感じなので、我慢するしかありません。

- ・全体として、慣れるまでは苦勞もありましたが、家賃も安くて、スーパーも徒歩2分くらいで、そこまで大きい問題もありません。10番寮は壁が剥がれているところもあったりするため、ちょっとハズレかなと思っていましたが、他の大学寮と比べると結構マシな感じのようです。もし、ウッジ大学に留学する方で、私の報告書を読んで、「ちょっとこの住居環境は耐えられないな」という方がいれば、外部の民間寮の検討をお勧めします。当初はプライベート空間のない2人部屋生活に自信がなく、外部の学生寮の1人部屋も検討していましたが、1人部屋だとホームシックや寂しさに負けていたかもしれないので、2人部屋で良かったです。

◎移動手段に関して

- ・普段の移動はトラムやバスを使っています。トラムやバスはチケットを正しく買わないと9000円くらいの罰金になってしまうので、気をつけないといけません。大学から教えてもらった「jakdojade (ヤドヤデ)」というアプリでオンラインチケットを買うか、トラム内の券売機で購入した紙チケットをオレンジの機械で有効化します。YouTubeのVlog動画などで乗り方を見ておくと、少し安心かもしれません。

◎交友関係に関して

- ・ESN(<https://instagram.com/esn.ul?igshid=MzMyNGUyNmU2YQ==>)という留学生団体の主催するイベントがあるので、交友関係を広げたい人はおすすめです。(例:ボウリング、犬の散歩ボランティア、動物園観光、サバゲー、脱出ゲーム)

- ・授業でも友人を作ることができます。留学生向けの授業を取れば、同じように友達が欲しいと思っている留学生のクラスメイトと仲良くなれると思います。ディスカッション系の授業だと自然と話しやすいかもしれません。

- ・日本人同士の交友関係については様々な考え方があると思いますが、少なくともポーランド留学においては、自分から断ち切るようなことはせず、協力していくべきだと感じています。ポーランドや留学先大学について、ネットで調べたり、大学から事前に提供されたりする情報はとても少ないので、些細なことでも、共有しあうことで、到着後のサバイバル生活が少し楽になると思います。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

ポーランドは日本人にとっては、旅行先としても留学先としてもメジャーな国ではないので、ウッジ大学への留学を不安に思う方もいらっしゃるかもしれません。ですが、ウッジは様々な面で魅力的な場所なので、少しでも興味がある方は、ウッジ大学への留学にぜひチャレンジしてみてください！！人の雰囲気や、治安、食べ物など、日本と似ている部分もたくさんあるので過ごしやすい場所です。ヨーロッパの中では物価も安く、留学費用が他より安く済むことも魅力です。私は今回の留学が初めての海外渡航でしたが、ひどいカルチャーショックなどにはならず、毎日楽しく過ごせています。一方で、文化や価値観、使用言語など、日本と全く違う新しい体験をすることもできます。町中ポーランド語だらけで、到着直後は全てが未知の世界でした。周辺国からの留学生も多く、色々な人に会うことができます。ポーランドから海外旅行にも行きやすいので、旅行好きの方や新しいことにチャレンジしたいという方にもお勧めの場所です！

